

## 第57回会長杯争奪卓球大会 実施要項

### 1、会期・会場：

令和6年	11月4日（月）	滋賀県立体育館 小競技場	9：00～（予定）
	12月14日（土）	YMITアリーナ（草津）	9：00～（予定）
	12月15日（日）	YMITアリーナ（草津）	9：00～（予定）

### 2、出場資格：

- ①当該年度関西学生卓球連盟登録選手
- ②令和6年度のリーグ編成に於いて、2部校以下の選手。  
現在の日本卓球協会、日本学生卓球連盟、関西学生卓球連盟ランキング選手を除く。（大学入学後）
- ③団体戦のチーム数は1チームとする。
- ④団体戦は監督・コーチ・主将・主務（各1名）・選手6名（計10名）とする。  
（主務が選手として出場する場合、選手欄にも記入すること）
- ⑤団体戦は1ダブルス4シングルスで行い、ダブルスはトップダブルスとする。
- ⑥関西学生卓球連盟 幹事

### 3、競技種目：

シングルス、ダブルス、4シングルス1ダブルスの団体戦

### 4、大会使用球：

VICTAS社・VP40+3 スター

### 5、申込期日：

団体戦：**令和6年9月26日（木）～10月10日（木）17時**

シングルス・ダブルス：**令和6年10月24日（木）～11月7日（木）17時**

### 6、参加料：

団体戦1チーム 5,000円

シングルス1名 1,000円 ダブルス1組 1,500円

（大会参加料は申込期間内に必ず振り込むこと）

### 7、注意事項：

- ・シングルス・ダブルスともに、変更及び追加は一切認めない。
- ・団体戦の選手の変更及び追加は3日前まで認める。
- ・この大会のシングルス優勝者・準優勝者は、次年度のオール西日本の学連推薦選手とする。
- ・すべての試合を5ゲームマッチで行う。
- ・タイムアウト制は適用しない。
- ・団体戦について  
4シングルス1ダブルスで行う。ダブルスの位置は1番とし、ダブルスに出場する選手はいずれか一方しか前半（2、3番）出場できない。  
1人不足でも参加を認めるが、相手がオーダーを作成する前に対戦相手にその旨を伝えなければならない。